

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年5月15日
【会社名】	株式会社イー・ロジット
【英訳名】	e-LogiT co.,ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長CEO 谷辻 昌也
【本店の所在の場所】	東京都千代田区外神田三丁目11番11号
【電話番号】	03-3518-5460
【事務連絡者氏名】	取締役CFO兼経営管理部長 堀池 康夫
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区外神田三丁目11番11号
【電話番号】	03-3518-5460
【事務連絡者氏名】	取締役CFO兼経営管理部長 堀池 康夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日  
2024年5月15日

2. 当該事象の内容

(1) 減損損失の計上

当社が保有する一部のフルフィルメントセンターを閉鎖する経営判断に伴い、回収可能性について検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき一部の固定資産の減損処理を行い、連結決算及び個別決算において減損損失を計上しました。

また、第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めた連結子会社において、暫定的な処理をしていた期首残高に重要な会計上の修正すべき事項があることが判明し、将来の超過収益力が期待できなくなったことによるのれんの減損処理の実施等により、連結決算において減損損失を計上しました。

(2) 事業所閉鎖損失引当金繰入額の計上

当社が保有する一部のフルフィルメントセンターの閉鎖に伴い生じる損失に備えて、連結決算及び個別決算において事業所閉鎖損失引当金繰入額を計上しました。

(3) 貸倒引当金繰入額の計上

連結子会社の経営成績及び財政状態等を勘案した結果、個別決算において、同社への債権に対する貸倒引当金繰入額を計上いたしました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2024年3月期の決算において、下記のとおり特別損失を計しました。

個別

減損損失	307百万円
事業所閉鎖損失引当金繰入額	405百万円
貸倒引当金繰入額	381百万円

連結

減損損失	972百万円
事業所閉鎖損失引当金繰入額	405百万円

以 上